

～ 香川県観音寺市駅通商店街活性化事業 ～

商店街の空間を彩るアート作品を地域住民と共創。アーティストを起用し、特徴的な地域資源を生かしたテーマで表現されたトリックアートやLEDアート作品による光の演出が、賑わい創出の仕掛人となった地域住民に感動を与え、「まち」の発展に向けてポテンシャルを高めた。

所在地：香川県観音寺市甲1087-15
 TEL・FAX：0875-25-2538
 URL：—
 組合員数：45名
 商店街の類型：地域型商店街

商店街の概要と事業を実施した背景

J R 四国の観音寺駅に隣接し、衣料品、食料品、美容室、ギフト店を中心とした業種で構成されており、観音寺市の中心商店街のひとつである。近年は、近隣への大型スーパーの進出や事業者の高齢化に伴い、商店街の空き店舗数は増加している。一方、3年ごとに開催されるアートの祭典、瀬戸内国際芸術祭の影響で交流人口が拡大しており、周辺には「寛永通宝」の巨大銭形砂絵や商店街内の宝くじ売り場から日本最高額の当選金が出たことで、金運アップのスポットとしても観光客が多く訪れている。これらを梃子に、観光客や周辺市町村に誇れる「まち」のアイデンティティを確立すべく、地域住民と協働でアートに溢れるまちづくりを進め、商店街への来街動機につなげていくこととした。



実施した事業の概要

①トリックアートオブジェの設置事業

金運のご利益を表現する「お宝」をテーマに、招き猫や地元名産のいりこ宝船をモチーフにした3Dトリックアートを商店街内の建物壁面2箇所に平成26年11月14日から約4ヶ月間設置した。トリックアート作品前には、連日様々なポーズで記念撮影する来街者が訪れ、ユニークな商店街としての話題性も相まって、金運アップのパワースポットとして知名度の向上に寄与した。



②「カンオンジノヒカリ」光によるアートの祭典

地域住民とアーティストがコラボ制作したLEDアート作品の街区装飾やトリックアート作品のライトアップなどを実施し、平成26年11月15日から約3ヶ月間、約700mにわたって通りをあたたかい光で演出し、幅広い年代層を呼び込み夜の商店街の賑わいを演出した。

準備においては、地元の三つの高校に通う生徒やダンス教室の子供たちが、第一線で活躍するアーティストを講師とするワークショップで作品を制作。商店街のテーマやイメージに合うLEDアート作品を完成させた。

11月15日の点灯式では、地元中学や高校などの吹奏楽部による演奏やダンスパフォーマンス、和太鼓演奏などを披露し、約1,200名の来街者及び協力した学生たちは光と音の協演を楽しんだ。



成果と成功の要因

3Dアート作品前で記念撮影した来街者が、自身のFacebookなどのソーシャルメディアに投稿したことによる拡散効果もあって、観光客や足が遠のいていた周辺市町村からの集客を促すこととなり、商店街の認知度向上と通行量の増加につながった。また、地域住民と商店街が協働で奏でた光アートの祭典の副次的効果として、多くの地域住民がまちに関心を持つようになり、地域への愛着心の昂揚は商店街活性化への活力源となった。さらに、本事業に携わった子供たちの保護者との新たな接点生まれ、地域住民の商店街への回帰が進んでいる。

成功の要因として、近隣の学校との連携体制が生かされ、地域を担っていく大勢の若者が企画から演出まで参画できたことである。事業推進に必要なマンパワーを補完しただけにとどまらず、アーティストとコラボなど、話題性に富んでいたことからマスコミに取り上げられ、事業の周知に大きく貢献した。

今後の取り組み

アートを軸にした事業展開を継続するため、今回協力していただいた学校や地域活動主体をはじめ、アーティストやデザイナーとの定期的な企画会議を設け、まちづくりへの市民参加を広く呼びかけながら企画の拡充を図っていく。まちに愛着をもった人が集い交流できるプラットフォームを構築して、共通目的をもった商店街サポーターを確保しつつヒカリ輝くまちづくりを目指していく。